

6月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
	1 東急合同 避難訓練	2 個別MTG (乳児)	3	4	5	6
7 巡回相談1回目 個別MTG(乳児)	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21 0歳児 乳児健診	22	23 全園児歯科検診 予備日	24	25	26	27
28 観賞会0歳	29 観賞会1歳	30 観賞会2歳				

街歩きについて 6/28～6/30 (乳児)

これまでalleyでは6月に保護者の方が一斉に参加する「街歩き」を開催していました。全学年の保護者の方が集まり、その日はalleyの子どもと大人が渋谷をねり歩く日でした。しかし昨年より集まるのが難しくなり、今年も残念ながら状況は変わらず、「街歩き」の日として1日設けることができませんでした。

「街歩き」はalleyのとても大切な祭典です。街歩きで子どもたちは大人が気づかないような発見をします。大人も自身の子どもの時代の記憶と重ねながら歩くと懐かしい気持ちになります。ぜひ一緒に歩いて子どもたちの見ている世界、そしてこの渋谷にもっともっと面白い場所を見つけていきましょう。

今年の街歩きは開催を実現するために、平日に各クラス、年齢に分かれて行います。街歩きの内容については各クラスよりお便りがありますのでご覧ください。

保健師より

6月になると蒸し暑かったり、肌寒かったり、気温の差が激しい日が続き、梅雨の季節を迎えます。また保護者の皆さまも、祝日がないこの1か月を長く感じられる方もいらっしゃるのではないでしょうか。

心身共にお疲れ気味になるこの季節は、雨が止んだ晴れ間を見つけてお散歩に出かけしたり、小さな楽しみ計画をたてて気分転換したいですね。

また、暑くて汗をかいたら着替えをして、寒かったら上着を着るなどして上手に体温調節をしていきたいと思います。そして本格的な夏に向けて体調を整え、少しずつ身体も心も暑さに慣らしていきましょう。

○ 5月の感染症：突発性発疹 2名

○春の全園児歯科健診 6/10 (木) 10時30分～
当日はなるべくお休みされないようお願いいたします。

○0歳児乳児健診 6/21 (月) 9時30分～
つぼみぐみのみなさんは、当日はなるべくお休みされないようお願いいたします。

東香会

保育理念 『いきいき』

合言葉 『すべて子ども中心』

基本保育方針

『私たちは、今ここで「こどもたちのたからもの」を大切にします』

『地域で安心して子育てができるように！』

『子どもの成長、発達に寄与する人はすべて保育者』

6月の保育主題

『水の音に みみをすます』

この季節だからこそ気づく時間の流れや天候のこと

「子どものかるやかさ、大人のぎこちなさ」

梅雨の時期がやってきましたね。私ごとですが、昨年に除湿機を自宅に購入しました。この除湿機の効き目がよく、梅雨の時期には手放せないアイテムとなっています。そして快適になったことで、この季節が少しだけ好きになりました。どこにも出かけない休日は雨の音が心地よく、薄暗い我が家がどことなく落ち着くのです。

こども園の大きな窓から見る雨も、風でうねったり、強くなったり、そして人々が色んな傘をさして歩く、その景色がなぜか好きです。

さて、先日2歳の氷川公園への散歩について行きました。こども園から氷川公園までの道のりで何度子どもたちが立ち止まったと思いますか？

まずは園を出たすぐの芝生で寄り道です。「もう行くよ～」という大人の声かけに反応したのは18人中3名程度でした。大人が試行錯誤しながら子どもたちを誘いますが、そんなことには目もくれず芝生で遊び続けます。大人の声かけが増え、場の空気感がなんともいえない状態です。

“子どもは楽しそうなのに大人の顔はひきつっていて苦しそう”というのが私の感想です。

やっとの思いで、芝生から出発し氷川公園に向かうのですが、「手を繋ぎたくない!」「歩かない」などと様々な思いを主張します。「〇〇がいいの?」「〇〇を見にいこう!」と子どもたちの思いに寄り添うものの、気持ちも体も大人が意図した方向には向かいません。

やっとな歩きはじめたかと思うとまた立ち止まり、街の中の面白いものに目をむけ、触ったり、転がしてみたり、子どもたちはやっぱり楽しそうです。大人も一緒に楽しもうとするものの、ぎこちなさ。表情が硬い。

人々が行き交う街の中を歩くことは、様々な発見があるのと同時に、安全の確保が求められます。これは当たり前のことですが、このバランスがとても難しいです。一緒に行くメンバーは全員異なる人です。何に立ち止まり、何に興味を示さないか、それぞれが違う動きをすることを加味して、大人がその場の環境をつくるわけです。大人の緊張感が強すぎると子どもは遊ばなくなります。そうすると子どもはより危険なことへと向かいます。近くにいる大人が楽しんでいると、自ずと子どもたちがそこへ集まり、楽しさと安全面が確保されていくのです。

大人の足だったら10分程度で着く氷川公園。この日は着くまでに40分くらいかかったと思います。帰ってきた大人はもうヘトヘトでした。しかしこの“寄り道”の繰り返しが街歩きです。街には大人が素通りしてしまう面白いものがたくさんあります。いつも見かけてるものも、近くでじっくりと見てみたらこんな形をしていたんだな…と。2歳の大人たちは作戦を変えて、まず最初の寄り道だった芝生で思いっきり遊ぶことにしました。そしてそこから出ようとした時、それが“街歩きのはじまり”としよう。

6月から乳児も幼児も本格的に街歩きが始まります。渋谷での街歩き、今年の子供たちは何を発見し、どんな面白いことが起こるのか楽しみです。

渋谷東しぜんの国こども園 園長
名古屋 彩佳

保育エピソード 「誰かがクレヨンで描いたんじゃない？」

街歩きでいろんな花を観察していると「見て！白い跡がある葉っぱがあるよ」とAさん。指さす方に顔を近づけてみると、たしかに葉の上にグニャグニャと曲がった細い白い線があった。『何かの虫が通った跡なのかな』と思いながらも、「本当だ。なんでこの葉っぱだけこんな模様があるんだろうね?」と尋ねると、隣にいたMさんが「きっと誰かがクレヨンで描いちゃったんじゃない?」と言った。Aさんは「えっこんなところに?」と信じていない様子だが、他に理由が思い当たらなかったのか、他の草花を探し始めていた。

クレヨンで描いたのではない事がAさんには分かっていたのだろう。でも、友だちの意見を否定せずに尊重していた。きっと、今まで自分も歳上の友だちに同じようにしてもらってきたのではないだろうか。こうやって繋がっていくんだな、としみじみと思った。

グッと腰を低くして足元を観察したり、面白いものを見つけて報告しあったり、そんな道草のような街歩きが私は大好きだ。たくさん街歩きに出かけて、道草をたくさんして、色々な発見を子どもたちと一緒に楽しんでいきたい。

今月のsmall alley play ground ピックアップスポット

Tempura Motoyoshi いも(天ぷら元吉 いも)

東京都渋谷区代官山町20-6

テイクアウトのさつまいも天ぷら専門のお店をご紹介します。

メニューは「丸十」、「塩そふと丸十」のみです。(丸十とはさつまいもの天ぷらのことです。)

私は「塩そふと丸十」を注文しました。ソフトクリームの上に薄い衣に包まれたいも天がそびえ立つビジュアルは大変美しいです。(カップで注文すると丸十は3枚です)

甘くねっとりのいも天に、ほんのり塩気の効いたミルクレーンなソフトクリームの相性はもちろん抜群で、添えられたサクサクの天かすもよいアクセントです。

機会がありましたら、いも天×ソフトクリームという禁断の組み合わせご賞味ください。

